



# やなぎ美智子からのお便り

事務所：市川市鬼高2-5-16 清央荘101号室

メールアドレス：kangoshi@hotmail.co.jp

やなぎ携帯：090-1508-7120

## 2月定例市議会 で 補足質問にたちました

2月16日、定例市議会が開会しました。村越市長の施政方針、田中教育長の教育行政運営方針演説の後、議案が提案され25日から、代表質問が始まり、議案質疑に入りました。

日本共産党は、コロナ禍での市民の切実な声を市政に反映させるため一般質問は重要だと主張しましたが、中止となり、3月1日、日本共産党は代表質問を清水市議、補足質問やなぎ（要旨は裏面に掲載）一般質問形式の質問を廣田・金子市議が行いました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、いのちと暮らしを守るために、市政は何をなすべきか問われています。不要不急の行動自粛を市民に求めながら、市役所新庁舎の階段・市長室のシャワー設置などは、緊急に絶対に必要なことなのでしょうか？村越市長の政治姿勢に、疑問が広がるばかりです。市長は「新型コロナウイルス感染症対策が十分に出来ないのは保健所がないからだ」と中核市への移行を表明しました。

議会に、中核市移行問題を議論する特別委員会が設置されました。日本共産党からは高坂市議です。



## 市川市との情報共有を県に要請

1月22日、市長に要請  
新型コロナウイルス感染症「緊急事態宣言」に伴う要請を行いました。  
市は「県から、自宅待機者数・ホテル療養者数などについて知らされていない」とのこと  
で、質問や要請への満足な回答がありませんでした。  
2月2日、県に要請  
なぜ知らされないのか  
自宅待機の感染者はどうか  
うしているのか？市川市と情報共有し、感染者支援に努めるようにと要請しました。

### 3月4日告示・3月21日投票

千葉県知事選挙で実現させましょう！  
全国第4位の財政力をいかし、全国最低水準の医療・福祉・教育の充実で、平和で安心して暮らせる千葉県に

1. 希望者全員のPCR検査体制確立
2. 医療機関・保健所への支援拡充
3. 自粛と一体の補償・大規模支援

## 無料法律相談

3月9日（火） 4月13日（火）

午後2時～5時  
市役所新庁舎6階共産党控室

相談を希望される方は事前予約が必要です。  
日本共産党市議会議員、または市役所共産党控室にご連絡ください。

電話：334-1111（内線18218）



2月2日、千葉県知事に要請書提出

左から みわ県議・浅野5区候補・やなぎ・清水市議



感染拡大を防止・重症化させない・救える命を守り抜く

# 高齢者や自宅療養者に対するきめ細かな支援を

補足質問・答弁の要旨

## 自宅待機者の推移

### 生活状態把握

(質問) 病院やホテルとは異なり自宅待機者こそ、充実した支援体制が必要だ。

(答弁) 10月下旬から自宅待機者数が増加し1月中旬にピーク、その後、緩やかに減少している。一時、500人を超える自宅待機者数が、2月11日現在、約160人にまで減少している。保健所の聞き取りで、生活応援セット・パルスオキシメーターを、提供に同意された方に、市が届けている。

### 市からの食料品

### 日用品の配布

(質問) どのようなことに配慮し、要望に対応しているのか。

(答弁) 世帯数や、必要分を確認し、トイレットペーパー・乳幼児用おむつ・粉ミルク・大人用紙おむつ・衛生用品を届けている。

## パルスオキシメーター

### 配布基準と効果

### 配布と回収方法

(質問) 新型コロナウイルス感染症の重症化、死亡例は肺炎によるもの。高齢者呼吸器疾患のある方は、酸素飽和度が低下しても自覚症状がさほどない方もいる。パルスオキシメーターは高価で、入手も困難だ。

(答弁) ひっ迫している保健所に代わって、市が配布することで、止む無く自宅待機となった方の効率的な健康観察に役立っていると思う。

保健所長判断の配布基準は、65歳以上・BMI 30以上・基礎疾患のある方だ。発熱や咳症状・自身で訴えられない精神的に不安定な方にも配布している。数値結果に基づく、入院調整の有効な情報になっている。

配布・回収は感染対策上接触を回避する対応をしている。



## 厳粛な事実の受けとめ

(質問) 約10ヶ月間で、クラスター発生が8施設、利用者163名、職員81名が感染し、利用者15名が亡くなった。

(答弁) 施設においてクラスターが相次いで発生し、尊い人命が短期間に次々と失われたことについて、本市としても大変重く受けとめている。

## 施設療養で死亡の背景

(質問) 高齢者施設のクラスター発生では、厚労省も当初、感染拡大防止・重症化・死亡につながるために原則医療機関対応とする通知を出していた。

(答弁) 保健所権限の対応なので、推測だが、医療機関の病床のひっ迫により、搬送がスムーズに進まなかったと感じている。

## 県と市の検査

(質問) 県は、高齢者・障がい者入所施設職員5万人を対象に3月にPCR検査を実施する予算を計上した。市の実施した、高齢者施設の職員と利用者への検査との関係はどうか。

(答弁) 県による検査は、各施設の希望を調査していることを確認している市の2月検査に続き、3月にも継続し、定期的な検査が行われ、クラスター発生をいち早く把握して、早期の対応が図られると考えている。

## 唾液採取に苦慮する

### 施設従事者への支援

(質問) 市はどのような支援をしているのか。必要な製品の提供や、採取方法の紹介などの支援ができないか。口腔ケアスポンジ等の使用で、苦痛なく、スムーズにできると思うが。

(答弁) 事業所から相談があった場合、情報提供するなど必要な支援を実施していきたいと思う。

